

子どもと教育を守る八王子市民の会主催 学習会

今年度の都立高校の入試で採用される

英語スピーキングテストを どう考える？

東京都がすべての都内公立中学校 3 年生に実施させたスピーキングテスト「ESAT-J」は、都教委が主体となりベネッセコーポレーションと「共同実施」しています。

専用のタブレット端末を使い、生徒がタブレットに吹き込んだ解答をフィリピンで採点します。テスト当日には「端末の不具合で力が発揮できなかった」「他の人の声が聞こえた」など生徒たちも困惑しています。テストの実施方法・採点方法も問題ですが、事前の手続きの煩雑さ、学校の多忙化にもより負担をかけるものになっています。さらに、公平さに欠けるこのテストの点数を入試に利用することも問題です。

この学習会では、問題だらけのスピーキングテストについて都議会の中ではどのような議論がされたのかなど詳しく教えていただきます。

※受験した生徒の声・・・

過去問題もなく
プレテストも受
けていないので
難しかった。

明らかに学校の授業内容
をしようがしてる。これ
は塾とかで対策してない
人はかわいそう。

※中学校の先生の声・・・

申し込み状況をすべて把握し、受験す
る気がない家庭にもトラブルを避ける
ために申し込みを促すよう市教委に言
われ、家庭への連絡が大変だった。

2023 年

日時 1 月 22 日 (日)

開始 14:00 終了予定 16:00

場所 由井市民センター みなみ野分館 多目的室

(定員 57 名)

(片柳学園第 3 学生会館 2 階 八王子みなみ野駅徒歩 3 分)

※駐車場はございません。近隣のパーキングをご利用ください。

お話 青柳有希子 都議会議員 (文教委員)

参加費無料

主催：子どもと教育を守る八王子市民の会

連絡先：〒192-0056 八王子市追分町 6-14 フォーラム八王子 2F 八王子民主教育研究会内